

愛知県教育委員会 飯田教育長様

2023年1月24日

(時間外勤務)月80時間越え、職員の調査と、改善、指導を求める請願

請願人 住所

氏名 行政を考える住民の会 事務局 宮崎邦彦

請願の趣旨 理由。

1 2023年1月、1つの県立高校の、時間外勤務、の情報公開を求めた。

2022年度、80時間越え/月、4月、1人 ○101.57時間

5月3人、○169.30時間、○126.10時間、○116.43時間。

6月2人 ○104.40時間 ○116.36時間。

7月2人 ○103.45時間 ○87.13時間。

10月1人 ○80.30時間。

11月1人 ○98.15時間。のべ、10名である。

どうしようもないのか？ 異常ともいえる状態である。放置できない状態である。職員の命と健康が危険である。委員会として責任が問われる問題である。県教委は把握されているので、あえて具体的資料は添付せず。

2 働き方見直しを要請 (中日新聞 2022年11月8日 資料1)

「愛知労働局、県経営者協会へ 長時間労働削減 など働き方の見直しをすすめるため」とあるからには、行政サイドとして、過労死ラインといわれている時間に対して、なくすための取り組みが求められていることは、当然のことである。早急な解除・改善、が求められる。行政の責任である。

3 教員「心の病」コロナ響く (朝日新聞 2022年12月27日資料2)

教員の多忙さの抜本的な改善が進まないなか、若手ほど心の病による休職者・休暇取得者の比率が高い実態も浮かんだ。とある。

最近の報道で、学校は、「ブラック企業」という噂もある。いろいろ大変ということで、教員希望者が、減少しているという報道もある。

請願事項

- 1 月「80時間越え」(時間外)職員の実態調査を行い指導、公表すること。
- 2 月80時間越え(時間外)、職員については(80時間越えの勤務実態についての)、実態と、改善についての報告書を(職員に)提出させること。
- 3 改善に基づく、次の月の、勤務予定を作成させ(職員に)提出させること。
- 4 もし1,2に(職員が)従わない場合は、管理職が実態を聞き取り、改善案を作成して、職員に提示後、実行させること。

添付資料は、文中に記載する。

口頭意見陳述希望する

